

J-クレジット認証委員会 御中

実績確認概要書

平成 30 年 5 月 11 日

審査機関名 株式会社日本スマートエネルギー認証機構

1. 排出削減事業計画の概要

排出削減事業名	協和食品工業株式会社におけるボイラー更新事業
承認番号	JCDM-PJ0191
排出削減事業者名	協和食品工業株式会社
排出削減共同実施事業者名	静岡ガス株式会社 (その他関連事業者名：なし)
事業実施場所	協和食品工業株式会社 (住所：静岡県静岡市駿河区寿町 5 番 20 号)
事業の概要	本事業は協和食品工業株式会社の既設の A 重油炉筒煙管ボイラーを都市ガス貫流ボイラーに更新することにより、省エネルギーを図るとともに CO2 を削減する事業である。
排出削減量の計画	2009 年度：57tCO2/年、2010 年度～2012 年度：240t/CO2/年 (事業実施期間合計 777tCO2)
Jクレジット・国内クレジット認証期間	開始日 2010 年 1 月 5 日 終了予定日 2018 年 1 月 4 日
排出削減方法論	方法論番号 001 ボイラーの更新

2. 本実績確認の対象期間

2013 年 4 月 1 日～2018 年 1 月 4 日 (第 4 回目実績報告)

3. 実績確認結果

本実績報告期間における排出削減量は、承認排出削減事業計画に従ってモニタリングされた結果に基づき算定されており適正である。

排出削減量	756 tCO ₂ (2013年4月1日～2018年1月4日)
-------	--

4. 実施した実績確認手続きの概要

以下の実績確認手続きにより、報告された排出削減量に重大な誤りがないことを確認している。

要件	実績確認手続き
排出削減量が承認排出削減事業計画に従って当該計画を実施した結果生じていること	排出削減量は、承認排出削減事業計画に従って当該計画を実施した結果生じていることを確認した。 1) 承認排出削減事業計画に従い、重油ボイラーから都市ガスボイラーへの更新事業が実施されていることをボイラー本体・銘板の写真、都市ガス購入実績により確認した。 2) 本実績報告期間において導入設備が稼働していることを、本実績報告期間における都市ガス購入実績により確認した。 3) 開始日の確認（初回実績確認の場合） 今回は、4回目の実績確認であり該当なし。 4) その他、本事業に承認排出削減事業計画から重要な変更がないことを確認した。
排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていること	排出削減量が承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って算定されていることを確認した。 1) 承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従って、都市ガスの使用量が、購買伝票によりモニタリングされていることを確認した。 2) 担当部署責任者により都市ガスの購買伝票が管理・保存され、正確に集計・算定されていることを確認した。 3) 排出削減量の算定式及び使用されている単位発熱量、排出係数が、承認排出削減方法論及び承認排出削減事業計画に従っており、算定結果が正確であることを確認した。 4) 事業実施後排出量、ベースライン排出量、排出削減量は、方法論及び承認排出削減事業計画に従って適切に計算されており、計算過程の確認、再計算等を実施した結果、排出

	<p>削減量の算定結果が正確であることを確認した。</p> <p>5) その他、排出削減量の算定において重大な変更はなされていないことを確認した。</p>
<p>算定期間が認証対象期限を超えないこと</p>	<p>本事業は国内クレジット制度からの移行手続きを行ったものであり、移行案件の認証期限は事業開始日である 2010 年 1 月 5 日から 8 年間を経過した日の 2018 年 1 月 4 日までである。本実績報告書の対象期間は、2013 年 4 月 1 日～2018 年 1 月 4 日までであり、算定期間が 2018 年 1 月 4 日を超えないことを確認した。</p>

5. 特記事項

確認した排出削減量に相当する省エネルギー量について、原油換算 47.0kl であることを確認した。

以上